

第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会静岡県予選

準決勝	
試合日	2018年11月10日
会場	静岡県武道館
コート	Zコート
開始時間	11:40

TEAM A		TEAM B
駿河総合 (中部)	77	73 常葉大常葉 (中部)
	16 - 17	
	19 - 24	
	22 - 19	
	20 - 13	
	OT	

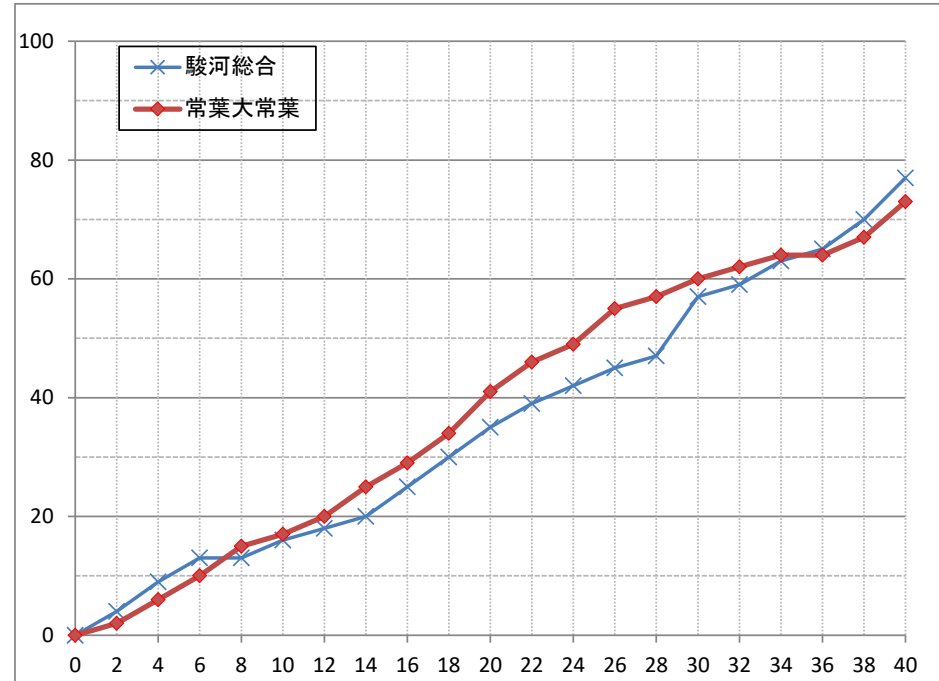
TEAM A 駿河総合 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
7	*	野村 菜由	26	3	6	5	1
12	DNP	片桐 明日美	0	0	0	0	0
13	DNP	栗田 遥奈	0	0	0	0	0
17	DNP	土勢 佳穂	0	0	0	0	0
21	DNP	佐々木 聖愛	0	0	0	0	0
25	*	四電 恵子	0	0	0	0	3
30	DNP	堀池 つぐみ	0	0	0	0	0
32	*	永石 華萌	8	0	4	0	2
33	*	佐々木 萌	12	2	3	0	4
47	DNP	森谷 結愛	0	0	0	0	0
49	DNP	勝又 亜梨沙	9	0	4	1	3
51	DNP	小原 嘉佳	0	0	0	0	0
54	*	鈴木 美優	22	5	3	1	2
78	DNP	加茂 恵	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			77	10	20	7	15

TEAM B 常葉大常葉 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山地 菜月	15	1	3	6	1
5	*	北村 音緒	10	0	4	2	5
6		見崎 菜摘	0	0	0	0	0
7		樋口 茜	8	0	3	2	3
8	DNP	杉山 もえ	0	0	0	0	0
9	DNP	佐藤 優凪	0	0	0	0	0
10	*	山口 郁実	22	1	8	3	1
11	*	林 美弥子	16	2	4	2	3
12	DNP	池田 桃子	0	0	0	0	0
13	DNP	菅根 萌生	0	0	0	0	0
14	*	山本 光夏	2	0	1	0	3
15	DNP	本間 海麗	0	0	0	0	0
16	DNP	三原 ことみ	0	0	0	0	0
17	DNP	保坂 悠月	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			73	4	23	15	16

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。共に機動力を活かした攻撃で拮抗した立ち上がりとなる。駿河総合⑤四電がファールトラブルとなり常葉のリバウンドシュートが目立つようになるが、駿河総合もブレイクをしっかりと得点に繋げる。終盤常葉が2-1-2ゾーンに変え優位に立ちとうとするが一進一退の展開は続き、16-17で1PD終了。

2PD 駿河マンツーマン常葉2-1-2ゾーンでスタート。常葉は①林の個人技を中心に順調に得点を重ねるが、駿河総合はゾーンの攻略に手こずる。流れが常葉に傾きかけるが、駿河総合は⑦野村③佐々木54鈴木がスリーポイントを成功させ食らいつく。巻き返したい駿河総合であったが、常葉の④山地⑦樋口のドライブや⑤北村の献身的な活躍が一歩上回り、35-41で前半終了。

3PD 駿河総合マンツーマン、常葉2-1-2ゾーンでスタート。常葉の攻撃の手数が上回る展開となるが2PD同様駿河総合は⑦野村③佐々木54鈴木が3Pを成功させる。常葉⑩のジャンプシュートが冴え二桁点差に広がるが、そこからの駿河総合⑦野村の得点力と④のリバウンド力は素晴らしく、さらに54鈴木木の終了ブザーと同時の3Pも決まり57-60で最終ピリオドへ。

4PD 3PD終盤と同様に駿河総合の勢いは止まらない。⑦野村54鈴木を中心とした攻撃で残り7分20秒で63-62と駿河総合が逆転する。そこから互いの意地がぶつかり合う一進一退の攻防でリードチェンジを繰り返す。決着は駿河の野村鈴木木シュート力が常葉を上回り、77-73で逆転勝利を収め、決勝へ駒を進めた。

戦評(文責)	寺本真佐義(静岡西高校)	記入者	松尾桃花(島田商業高校)
--------	--------------	-----	--------------